

国土交通経済（平成26年2～4月分）の概況

【公共工事受注（3月）】

～14か月連続の増加。

←公共機関からの受注工事額（1件500万円以上の工事）は、平成25年1-3月期前年同期比0.1%減少、4-6月期同44.7%増加、7-9月期同25.8%増加、10-12月期同9.2%増加の後、平成26年1月期同11.2%増加、2月期同3.5%増加、3月期同23.5%増加となった。

【住宅着工（4月）】

～2か月連続の減少。

←新設住宅着工戸数は、総計75,286戸で前年同月比3.3%減少。季節調整済年率換算値の推移をみると、平成25年4-6月期978千戸、7-9月期999千戸、10-12月期1,026千戸、平成26年1-3月期939千戸の後、4月期906千戸となった。

【民間非居住建築物着工（4月）】

～3か月連続の減少。

←民間非居住用建築物着工床面積は、平成25年4-6月期前年同期比16.2%増加、7-9月期同9.3%増加、10-12月期同5.0%増加、平成26年1-3月期同1.9%減少の後、4月期同7.1%減少となった。

【貨物輸送（3・4月）】

（1）国内輸送

～トラック（特積み）は増加傾向が続いている。鉄道は、車扱は2か月ぶりに減少、コンテナは増加傾向が続いている。航空は増加傾向が続いている。

←トラックは、特別積合せが3月前年同月比10.1%増加（12か月連続）、宅配貨物取扱個数が3月同11.4%増加（9か月連続）、一般が3月同4.4%増加（13か月連続）となった。

←鉄道は、4月前年同月比0.5%増加（4か月連続）、車扱が4月同7.7%減少（2か月ぶり）、コンテナが4月同3.8%増加（8か月連続）となった。

←航空（主要2社）は、4月前年同月比1.8%増加（12か月連続）となった。

（2）国際輸送

～海運は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。航空は、輸出、輸入とも増加傾向が続いている。

←外航海運（海上貨物）（金額ベース）は、輸出が4月前年同月比3.6%増加（14か月連続）、輸入は4月同2.4%増加（17か月連続）となった。

←航空貨物（金額ベース）は、輸出が4月前年同月比9.5%増加（13か月連続）、輸入が4月同7.6%増加（27か月連続）となった。

【旅客輸送（2～4月）】

（1）国内輸送

～鉄道は、JRは4か月連続で増加した。民鉄は増加傾向が続いている。航空は、増加傾向が続いている。

←鉄道は、JRが2月前年同月比0.5%増加（4か月連続）、民鉄は2月同1.7%増加（12か月連続）となった。

←航空（11社）は、4月前年同月比4.3%増加（27か月連続）、幹線が4月同2.5%増加（27か月連続）、ローカル線は4月同5.7%増加（27か月連続）となった。

（2）国際輸送（航空邦社2社）

～増加傾向が続いている。

←4月前年同月比12.2%増加（11か月連続）となった。

【観光（3・4月）】

～出国日本人数は、4か月連続で減少した。訪日外客数は、増加傾向が続いている。

←出国日本人数は、4月前年同月比4.4%減少（4か月連続）、訪日外客数は、4月同33.4%増加（15か月連続）となった。

～旅行取扱額は、国内は増加傾向が続いている。海外は2か月連続で増加した。

←主要57社の取扱額は、国内旅行が3月前年同月比10.1%増加（14か月連続）、海外旅行が3月同2.9%増加（2か月連続）となった。